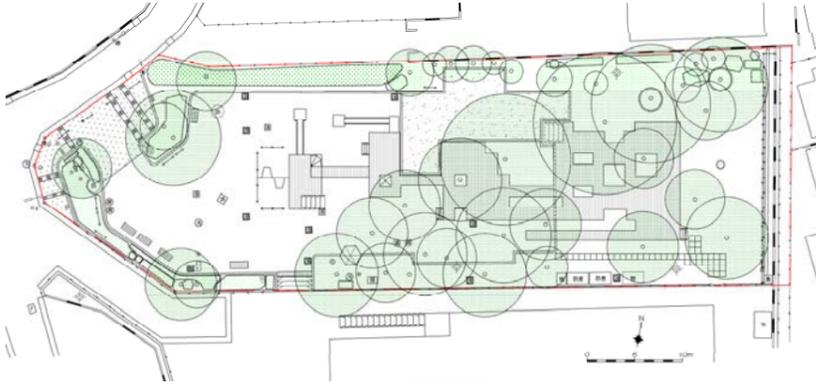


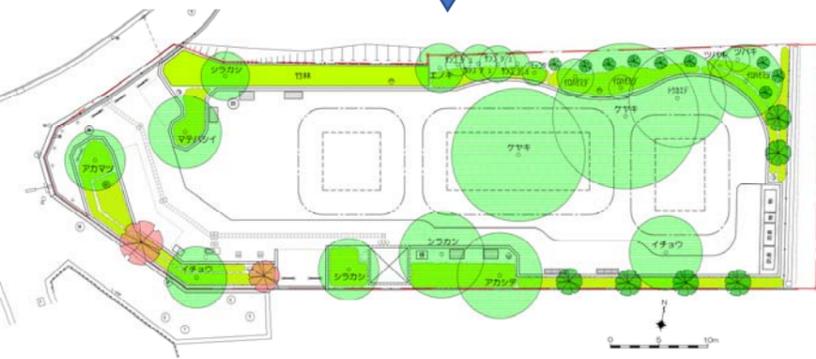
■再整備後の植栽計画案

図はすべて現時点のものであり、今後の詳細設計に伴い、一部内容に変更が生じる場合があります。また、形状、色等は実際とは異なる場合があります。

【現況図】



【再整備図】



植栽について

- ・腐朽の進んだ樹木や他の樹木との競合で健全な成長が見込めない樹木、見通し・明るさの確保・施設改修の支障となる樹木を伐採します。
- ・公園外周部は低木や中木を主体に植栽して、新たな緑を創出します。なお、植栽にあたっては、季節を感じる事ができる花木や実が美しいもの、香りを楽しめるものなどを選定します。
- ・かつて入口南側の植栽地に植わっていたサクラ（2本）を復活させ、公園の魅力を高めます。
- ・陽当たりのよくない箇所には日陰地に適した植物を植栽するなど、生育環境に配慮します。

<新植を想定している植物の例>

●サクラ類

（花がソメイヨシノより赤く、長く楽しめる品種を対象にこの中から1品種を選定する予定です。）

カワツザクラ
(2月上旬から3月上旬)



プリンセスミヤビ
(3月下旬から4月上旬)



ヨウコウ
(3月中旬から4月上旬)



カンザン
(4月中旬から5月上旬)



●その他（花や香りを楽しめる樹種等を検討しています。）

ロウバイ (12月～2月)



ジンチョウゲ (2月～4月)



ハナズオウ (4月～5月)



エゴノキ (5月～6月)



カラタネオガタマ (5月～6月)



クチナシ (6月～7月)



サルスベリ (7月～9月)



フィリヤプラン (8月～10月)



コムラサキシキブ (9月～11月)



実 ツワブキ (10月～12月)



区立西坂公園 再整備 意見交換会

西坂公園だより

第3号
令和7年
3月発行

■第3回意見交換会を開催しました！

西坂公園の再整備に向けて、1月28日（火）18時半より中落合地域交流館にて、第3回意見交換会を開催し、8名の方が参加されました。

会では、これまでの検討を踏まえて区が作成した再整備計画案をもとに、意見交換を行いながら、意見の取りまとめを行いました。意見交換会は今回で最後となり、今後はこれまでの検討結果等を踏まえながら、今回提示した計画案をもとに区にて詳細設計を進め、来年度に再整備工事を行う予定です。



<これまでの実施内容>

	内容	実施日	備考
1	アンケート調査	7月12日（金）～8月2日（金）	回答数 160人
2	利用状況調査	6月29（土）・30日（日） 7月3（水）・4日（木）	調査時間 9時～21時
3	小学校児童クラブ ヒアリング調査	8月20日（火）	小学生約 130人
4	第1回意見交換会	9月2日（月）	参加者数 21名
5	中落合子ども家庭支援センター ヒアリング調査	9月27日（金）	
6	第2回意見交換会	11月15日（金）	参加者数 17名
7	中落合第二保育園 ヒアリング調査	11月29日（金）	
8	第3回意見交換会	1月28日（火）	参加者数 8名
9	落合第一小学校 アンケート調査	2月下旬～3月中旬	複合遊具について

意見交換会資料は紙面の都合上、一部のみ紹介しています。詳細及び過去の配布資料は、新宿区のホームページよりご覧いただけます。



1441072

<今後のスケジュール（予定）>

工事期間中は近隣の皆さまに何かとご不便、ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

令和7年												令和8年			
2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	



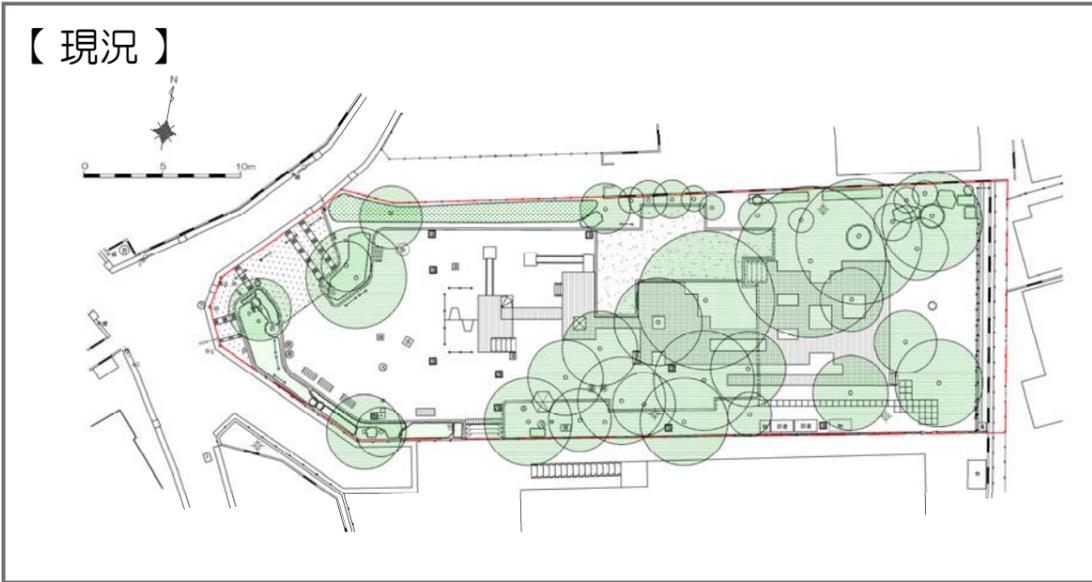
【お問い合わせ】

新宿区みどり土木部みどり公園課公園計画係 担当：大城（おおき）
〒160-8484 新宿区歌舞伎町一丁目4番1号 TEL：03-5273-3915（直通） FAX：03-3209-5595
メールアドレス midorikoen@city.shinjuku.lg.jp
新宿区ホームページ <http://www.city.shinjuku.lg.jp/> みんなで考える身近な公園の整備

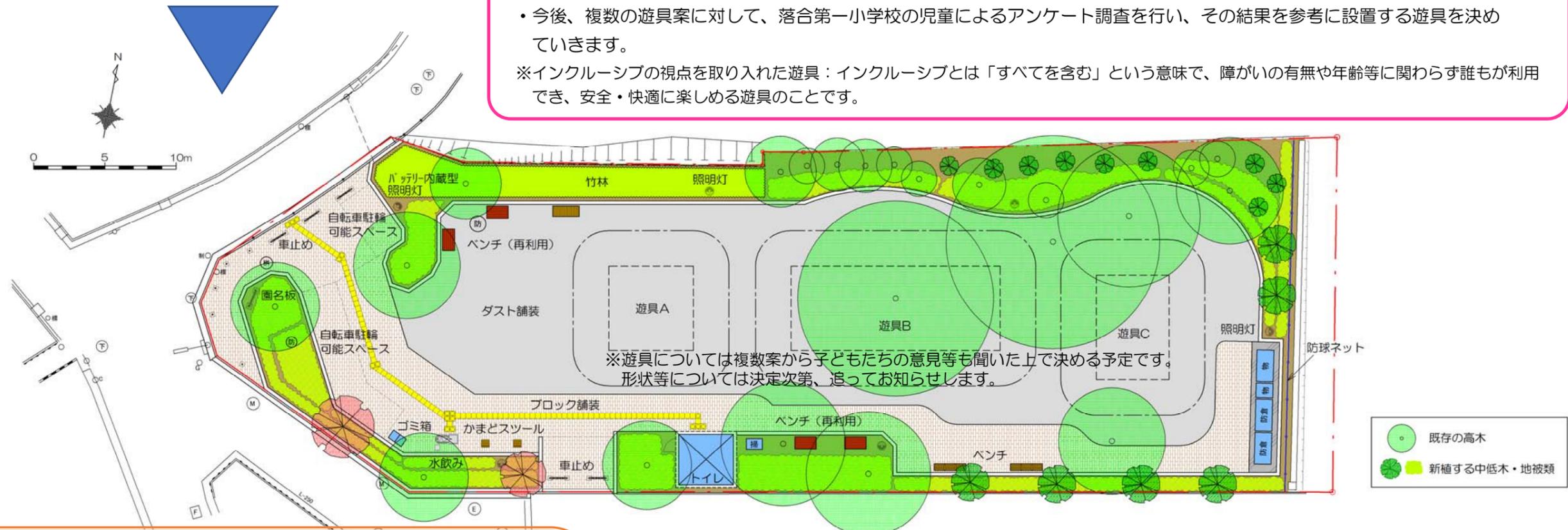
■第3回意見交換会で提示した再整備計画図（案）

現状の課題やこれまでの調査結果、意見交換会でのご意見等を踏まえて再整備計画図（案）を作成しました。今後、本計画案をもとに詳細設計を進めていきます。

【 現況 】



【 再整備後 】



施設について

- 入口は段差を解消し、車椅子やベビーカーの利用者も出入りしやすいように緩やかなスロープとします。
- ベンチを増設し、休憩スペースを確保します。また、木陰や遊具の近くにも配置します。
- トイレは電動車椅子の方も利用できる大型個室タイプ（洋式トイレ1基設置）とし、様々な機能を備えたものとします。
- 照明灯は配置等を工夫することで、園内全体を現状よりも明るくし、防犯に努めます。
- 災害時に備えて、かまどツールや停電時にも点灯可能なバッテリー内蔵型の照明灯を設置します。

遊具について

- アンケート調査や児童館でのヒアリング調査、利用状況調査の結果などを踏まえた遊びのアイテムとします。
 - 「大木の保全」、「安全領域の確保」、「様々な年代の子どもや障害のある子どもの利用」等に考慮し、3つの複合遊具を設置します。
 - 遊具A：上下の昇り降りなどを楽しめる「とりで型遊具」、遊具B：アクティブな遊びができる「児童用遊具」、遊具C：幼児や車椅子利用者も利用できる「インクルーシブの視点を取り入れた遊具（※）」を設置します。
 - 今後、複数の遊具案に対して、落合第一小学校の児童によるアンケート調査を行い、その結果を参考に設置する遊具を決めていきます。
- ※インクルーシブの視点を取り入れた遊具：インクルーシブとは「すべてを含む」という意味で、障がいの有無や年齢等に関わらず誰もが利用でき、安全・快適に楽しめる遊具のことです。

「第3回意見交換会」での主なご意見

- 新規に植栽する樹木は花が長く楽しめる様に考えられているところが良い。
- 思ったよりも樹木が残って良かった。
- かまどツールや災害時でも点灯可能な照明灯が導入されることで、防災力が強化されると思う。
- ベンチが増え、木陰に配置されるので、休憩で利用しやすくなる。
- 地域のイベントがやりやすいように配慮されているところが良い。
- 公園を明るくして、防犯上安心できるようにしてほしい。
- 夜9時以降の利用やボール遊びは今まで通り規制してほしい。
- 複合遊具を設置しても、できるだけ奥の見通しを確保してほしい。

<新たな施設等のイメージ>



かまどベンチ(イメージ)



水飲み(イメージ)



バッテリー内蔵型の照明灯(イメージ)



トイレ(イメージ)